

(別紙4(2))

事業所名 グループホームやすらぎ荘

## 目標達成計画

作成日: 平成27年 5月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現在は、重度化や終末期に対する心構えの必要性はあまりないが、高齢な利用者も増え、今後の心配はあり。介護スタッフだけの現場では、医療知識が十分ではない。	医療面でのスキルアップを図る。状況に応じての判断ができ緊急時でもすばやい対応ができる。今後も日頃の利用者の様子をしっかりと観察し状態把握に努めていく。	医療知識に関する研修。看取り支援の心構えや実際の対応などを職員と一緒に考え、職員会議等で話し合う。	12ヶ月
2	2	幼稚園や小学校など、子どもたちとの交流の場が少ない。	近隣の小学校や幼稚園の子どもたちと接する場面を作る。	施設側から、小学校や幼稚園をお願いをして、学習発表会等に参加させていただく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。